

2024
年度

車椅子姿勢保持基礎講習(障害分野)開催

●目的

車椅子姿勢保持基礎講習(障害分野)(以下、「基礎講習」という。)を行うことにより、車椅子姿勢保持の適合について基礎的な技術を習得させることを目的とする。

●概要

開催日 2024年11月1日(金)～2024年11月27日(水)

※上記の期間にWEB上にて、オンデマンド形式で講義動画の配信を行います。

会場 オンデマンド開催(動画配信プラットフォーム Uishare)

募集人数 50人

受講要件 (1)次の①～③のいずれかを満たす者。

①福祉用具専門相談員業務または車椅子および姿勢保持関連業務に1年以上従事している者または経験がある者

②病院・施設において看護または介護等業務に1年以上従事している者または従事した経験がある者

③その他、基礎講習を受講することが特に有効であると公益財団法人テクノエイド協会理事長が認める者

(2)動画配信プラットフォーム「Uishare」を使用してのオンデマンド講習になるため、パソコン、タブレット等で受講ができ、かつ有線LAN・Wi-Fiなど講義動画を視聴できる安定したインターネット環境が整っていること。

(Uishare 動作環境:<https://www.uicommons.co.jp/agreement/agreement45/>)

受講料 一般：26,000円

実施機関の会員：21,000円

●申込み方法

下記のURLから、「実施要項」をダウンロードし、「受講申請書」ならびに「実務経歴証明書」をメールまたはFAXで日本車椅子シーティング協会事務局宛てにご提出ください。

実施要項掲載ページ：<https://j-aws.jp/kousyu/>

スマートフォンからの
ダウンロードはこちら



申込締切 2024年10月17日(木) 17:00【必着】

(お問合せ先) 一般社団法人 日本車椅子シーティング協会 事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-15 浜松町三電舎ビル2F

TEL:03-6435-0365 FAX:03-6435-0366 E-mail:info@j-aws.jp



JWSF

Japan wheelchair seating foundation

主催 公益財団法人 テクノエイド協会

実施機関 一般社団法人 日本車椅子シーティング協会(幹事団体)

一般社団法人 日本義肢協会 公益社団法人 日本義肢装具士協会

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG

福祉用具プランナー研究ネットワーク 一般財団法人日本車椅子シーティング財団

●講習会カリキュラム

No.	科目	時間	講師		
1. シーティングの考え方を知る					
1.1	(1)リハビリテーションとICF	1.5	横浜市総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科医師 高岡 徹		
1.2	(2)ポジショニングとシーティング				
1.3-1	(3)-1 制度と法規・供給システム1(介護保険制度を中心に)				
1.3-2	(3)-2 制度と法規・供給システム2(補装具費支給制度を中心に)				
1.4	(4)シーティングのアセスメントとチーム・アプローチ				
1.5	(5)シーティングの実際の流れ				
1.6	(6)座位・臥位での身体寸法計測と評価	1.0	株式会社シーティング研究所 作業療法士 木之瀬 隆		
1.7	(7)車椅子・座位保持装置上での身体拘束予防				
2. 関連障害や疾病を知る					
2.1	(1)小児の障害	0.5	横浜市総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科医師 吉川 真理		
2.2	(2)成人の障害	0.5	高岡 徹		
2.3	(3)高齢者の障害	0.5			
2.4	(4)褥瘡の理解とシーティングの対応	1.0	木之瀬 隆		
2.5	(5)呼吸	2.0	メディカル・ケア・サービス新潟株式会社 愛の家グループホーム柏崎松波 理学療法士 大淵 哲也		
2.6	(6)摂食・咀嚼・嚥下				
2.7	(7)小児の呼吸障害や嚥下障害とその対応	2.0	重症児・者福祉医療施設 ソレイユ川崎 作業療法士 岸本 光夫		
2.8	(8)姿勢保持と拘縮変形	1.0	横浜市総合リハビリテーションセンター 整形外科医師 平塚 和人		
2.9	(9)シーティングに必要な身体部位の名称・人体計測点	0.5	木之瀬 隆		
3. 車椅子の機能を知る					
3.1	(1)車椅子の分類・名称	5.5	株式会社コーヤシステムデザイン リハビリテーション工学技師 松野 史幸		
3.2-1	(2)-1身体支持部の種類と機能(その1)				
3.2-2	(2)-2身体支持部の種類と機能(その2)				
3.3-3.4	(3)車椅子用クッションの選定 (4)車椅子用クッションの種類と性能				
3.5-1	(5)-1 車椅子の力学1 フレーム構造				
3.5-2	(5)-2 車椅子の力学2 車輪アライメントと車椅子の走行性能				
3.6	(6)車椅子の適合ポイント(寸法の確認)				
3.7	(7)移乗の方法と適合			0.5	小柳 朋之
3.8	(8)水廻りの車椅子・椅子の種類と選択			1.0	有限会社木村義肢工作研究所 義肢装具士 北川 新二
3.9	(9)カーシートの種類と選択				
3.10	(10)電動車椅子	1.5	石川県リハビリテーションセンター リハビリテーション工学技師 北野 義明		
3.11	(11)車椅子のメンテナンス	0.5	北川 新二		
合計時間		19.5			

※掲載内容は変更となる場合がございますので、予めご了承ください。